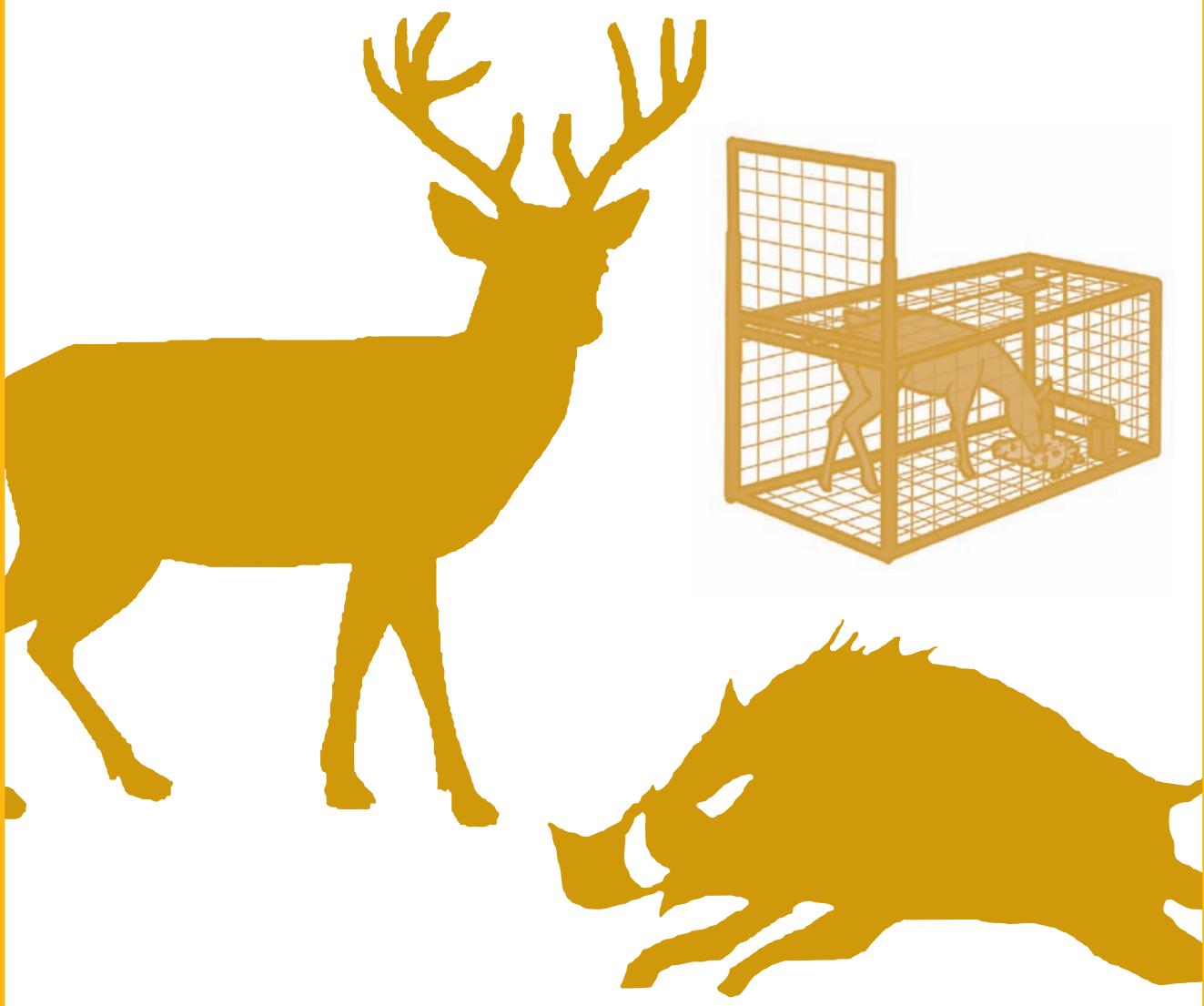


集落ぐるみで取組む!!  
獣害対策マニュアル

捕獲対策編



# はじめに

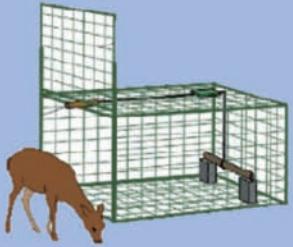
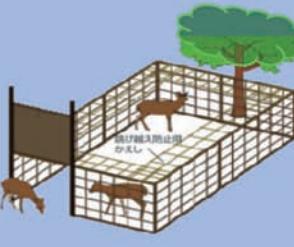
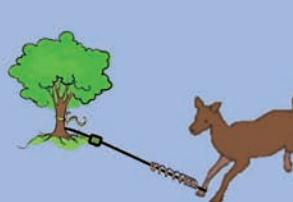
捕獲は重要な被害対策のひとつです。柵による対策と組み合わせることで、捕獲効率のアップにもつながります。

野生動物の捕獲には、法令に基づく許可等が必要です。わなの設置及び捕獲は、マナーを守って、安全におこなってください。

## 1 わなの種類

捕獲に使用するわなには、「はこわな」、「囲いわな」、「くくりわな」があります。

設置する場所や管理・捕獲体制などを考慮して、どの場所でどの種類のわなを使うかを決めましょう。

|        | はこわな  | 囲いわな   | くくりわな   |
|--------|---|--|---|
| イメージ図  |  |  |  |
| 捕獲数の目安 | 1~2頭  | 1~5頭   | 1頭  |
| 餌付け    | 必 要   |  | 不 要   |
| 利点     | 移動・運搬が容易。   | 一度にたくさん捕獲できる。  | 小型軽量で安価、1人でも設置できる。  |
| 課題     | 餌付けた獲物を一度に全て捕獲できない。   | 設置や解体、移動、捕獲個体の処置に労力がかかる。   | 一度に1頭しか捕獲できない。  |

## 「はこわな」による捕獲（例）



設置状況



捕獲状況

## 「囲いわな」による捕獲（例）



設置状況



捕獲状況

## 「くくりわな」による捕獲（例）



設置状況

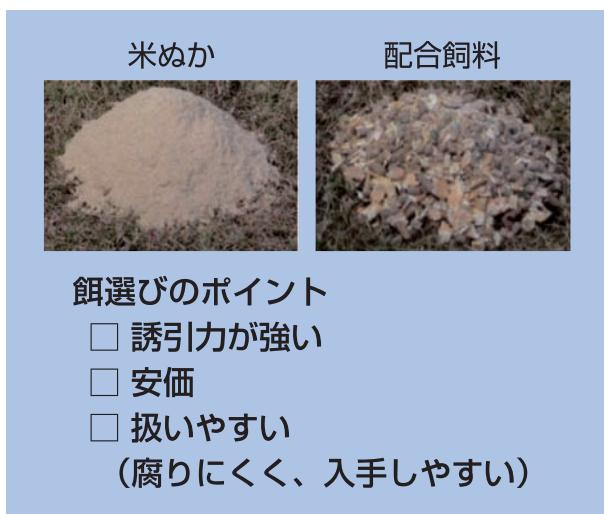


捕獲状況

## 2 わな捕獲の基本手順

### はこわな・囲いわな

#### 1 餌付けで誘引



#### ①餌付けで獲物の様子を確認

- ・わなを設置する前に、まず餌を撒いて食べるかどうかを確認しましょう。
- ・餌の好みは、地域や時期で異なります。何種類かの餌を撒いて、好みの餌を調べましょう。

<よく使われる餌の例>

米ぬか、配合飼料、野菜類、マメ類 etc.

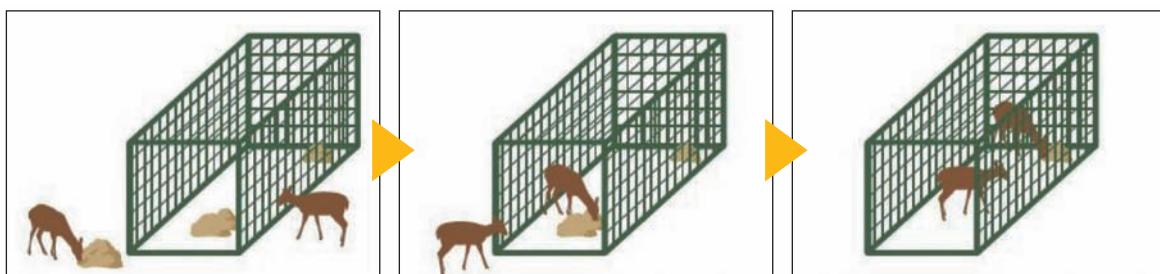
#### ②誘引状況の確認

- ・周辺の草刈り等をして、わなを設置しやすく、餌も食べやすいようにしておきましょう。
- ・餌の減り具合や足跡、糞などの痕跡を確認して、獲物の誘引状況を確認しましょう。



#### ③わなの設置

- ・毎日餌が完食されるようになったら、わなを設置しましょう。
- ・この段階では扉は閉まらないように固定しておきましょう。
- ・餌は、近くのけもの道から撒きはじめ、徐々にわなの中へと誘導するように撒きましょう。



## 2 餌付けを続けて警戒心を解く

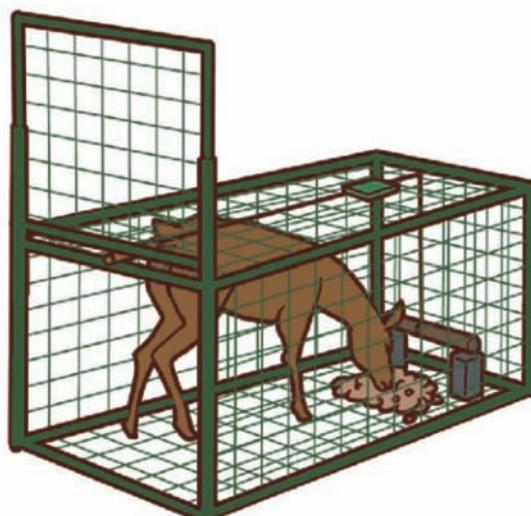


警戒心の強い獲物も、餌撒きの工夫次第で捕獲することができます。

- ・毎日欠かさず、新鮮な餌を追加しましょう。
- ・餌の減り具合を見ながら、徐々にわなの奥に餌を集め、誘い込んでいきます。
- ・慣れが進むにつれ、シカはためらわずわなの中へ入るようになります。
- ・一番奥の餌が毎日完食されたようになったら、捕獲の準備を始めましょう。

## 3 捕 獲 す る

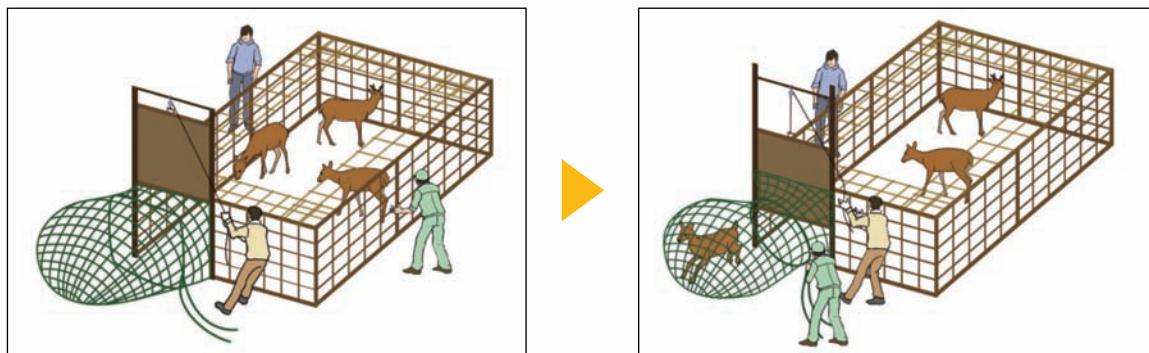
- ・餌は外から食べられない程度に、奥だけに撒きましょう。
- ・扉のロックを外して、スムーズに扉が落ちるか、十分に予行演習をしましょう（扉が錆びついている場合は、潤滑油を塗って、滑らかに動くように調整します）。



## 4 殺処分

### <殺処分の前に…>

- ・捕獲に成功したら、ポケットネットに追い込むなど、獲物をしっかりと保定して、作業をスムーズに進めましょう。



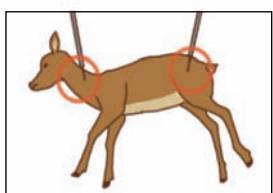
### <殺処分の方法>

- ・作業者や補助者の安全を確保して、確実な方法で殺処分を行いましょう。
- ・作業者が獲物に近づいて処置を行う場合には、しっかりと獲物の動きを止めてから近づきましょう。
- ・殺処分後の捕獲個体の処理は、決められた方法で行いましょう。

※捕獲個体の処理は、関係法令及び有害鳥獣捕獲許可の内容と許可条件に基づいて適切に行うことが必要です。  
※食肉利用する場合は、ひょうごシカ肉活用ガイドラインに沿って衛生的に処理することが必要です。

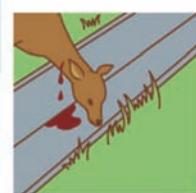
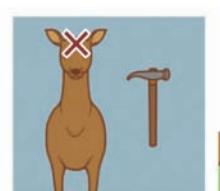
#### 電気を使った殺処分の例

獲物の上半身と下半身に電極針を離して刺して、心臓に電気を流します。



#### ハンマーを使った殺処分の例

頭部をハンマーなどで叩き、獲物を失神させてから血を抜きます。



# くくりわな（捕獲の基本手順）

## 1 わなを設置する



### ①設置場所の選定条件

- ・けもの道が特に濃くなっている場所
- ・道幅が狭く、足を置くポイントが絞りやすい場所
- ・できるだけ平坦になっている場所
- ・丈夫で安全な根付け木を確保できる場所
- ・穴が掘りやすい乾いた土質の場所

### ②わなの設置

- ・実際に獲物の足跡があるところに、わなの中心がくるように、位置を決めましょう。
- ・獲物に気づかれないように、わなやワイヤーは、埋め隠しましょう。
- ・わなの稼動を妨げるような障害物（土のかたまり、小石、枝、長い茎の草など）は取り除き、元通りに道を復元しましょう。



### ③わなの中心を踏ませる工夫

- ・シカやイノシシは、障害物を踏むことを嫌います。石や木の根を利用して、足を置く場所を誘導しましょう。
- ・餌を使った誘引も効果的です。餌を撒く場合は、わなから少し離して撒くようにしましょう。

## 2 1日1回は、わなを見回る



### <見回りのポイント>

- ・少しでもわなが見えていると捕まりません。露出部はこまめに埋め戻しましょう。
- ・足跡を観察して、動物の足の運びを確認しましょう。行動を想像しながら痕跡を読むことが捕獲上達への一番の近道です。
- ・空ハジキしたわなは、すみやかに埋め戻すか、設置場所を変えて再設置しましょう。

## 3 殺処分

### <殺処分の前に…>

- ・捕獲した獲物が自由に動ける状態で処置をすると危険です。  
ロープなどでしっかりと動きを止めてから処置をするようにしましょう。



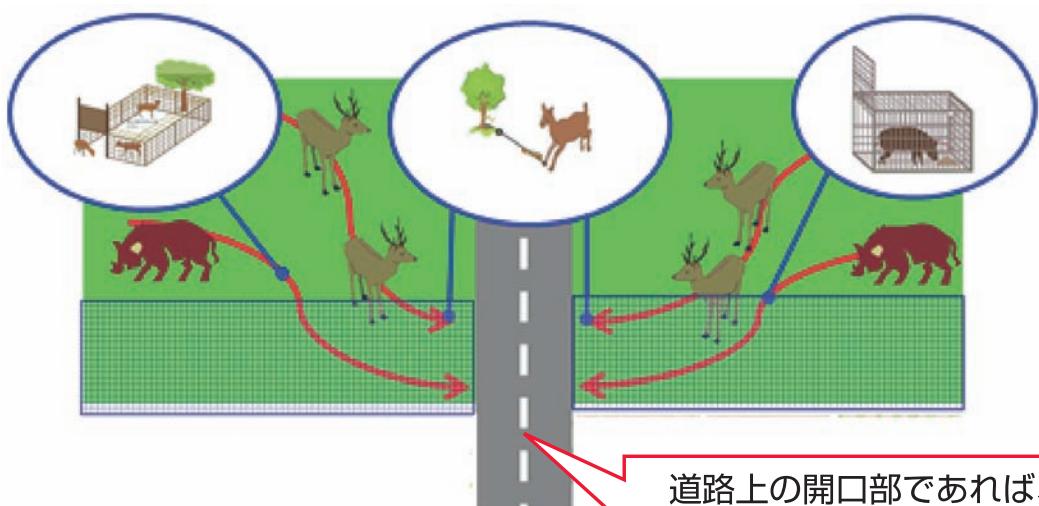
- ・首にロープをかける場合は、長い棒を利用すると便利です。

※捕獲個体の処理は、関係法令及び有害鳥獣捕獲許可の内容と許可条件に基づいて適切に行うことが必要です。

### 3 集落柵開口部を利用したわな捕獲の進め方

柵があると野生動物は、できるだけ簡単に出られる所から出ようとします。開口部付近での捕獲は、効率的に野生動物を捕獲する効果に加えて、集落内への侵入を抑制する効果が期待できます。

開口部へと続くけもの道では、わな（箱わな、囲いわな、くくりわな）を仕掛けて捕獲する。



道路上の開口部であれば、資材の搬出入、毎日の見回り、捕獲個体の搬出などにも好都合

#### 1 集落柵の開口部を把握する

- 集落への侵入口になっている集落柵開口部の状況をしっかり把握しましょう。

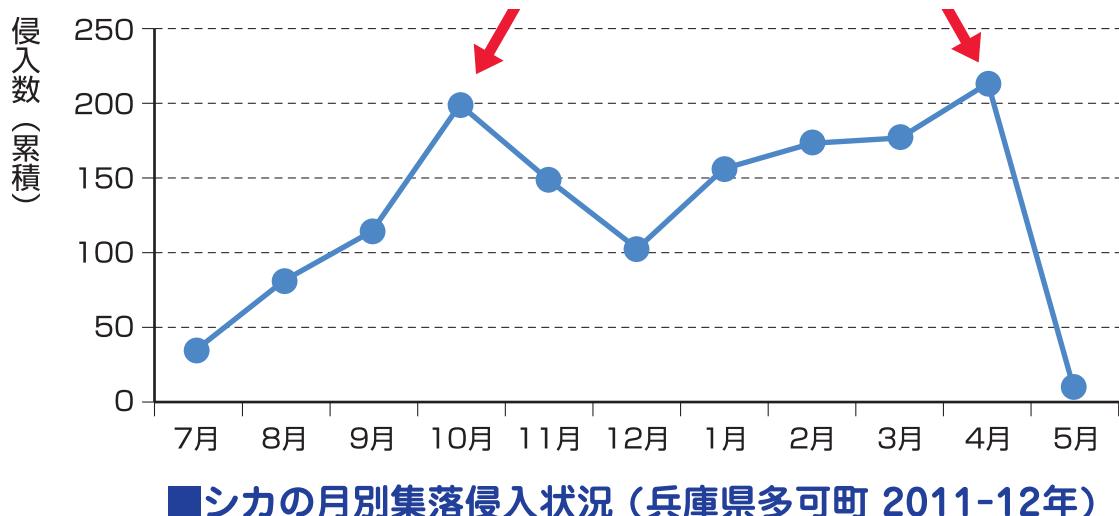
光や音による威嚇では侵入を止められない↓



## 2 侵入が増える時期を把握する

- 集落内への出没情報や被害情報を集め、よく侵入するようになる時期を把握しましょう。

集落への侵入頻度が高い時期ほど、捕獲効率は高くなる



■シカの月別集落侵入状況（兵庫県多可町 2011-12年）

## 3 開口部へ向かうけもの道を把握する

- 林内を歩き、開口部につながるけもの道を見つける。
- 頻繁に利用されているけもの道を探し、わなを設置する場所を決める。



利用頻度が高いほど、くっきりとした道ができる。





- シカは、  
◆柵に沿って移動する。  
◆母子は一緒に行動する。



柵沿いには濃いけもの道ができる

#### 4 捕獲体制を整える

- 土地所有者の許可をとりましょう。
- チームを作り、役割分担を決めましょう。
- わなの設置、解体、移動
- 餌の確保（餌で誘引する場合）
- 毎日の見回り
- 捕獲個体の殺処分
- 死体の処理 etc



#### 5 捕獲を開始する

- 使用するわなの種類を決める。
- 準備ができたら、わなごとの基本手順に従い捕獲を開始しましょう。



問合せ先・・・いつでもお気軽にご相談ください。

〒673-1431  
兵庫県加東市社字西柿1075-2  
兵庫県北播磨県民局  
加東農林振興事務所  
農政振興課、森林課  
TEL (0795) 42-9421  
FAX (0795) 42-7232

〒669-3842  
兵庫県丹波市青垣町沢野940  
兵庫県森林動物研究センター  
TEL (0795) 80-5500  
FAX (0795) 80-5506

企画・制作・発行  
兵庫県北播磨県民局 加東農林振興事務所  
監修・写真提供  
阿部 豪（兵庫県立大学自然・環境科学研究所）  
兵庫県森林動物研究センター